

い〜わ

河内の風

FEBRUARY 2008

No.32

環境アニメイティッドやお 広報委員会 発行

CONTENTS

先月の写真	1
志紀ふれあいの森	2
スキです。高安山	3
環境アニメイティッドやお情報	4

高安の森 自然楽校（1月）

もちつき大会



1月は八尾市立歴史民族資料館で、もちつき大会を行いました。子どもたちも参加して、つきたてのおもちや豚汁を“ふうふう”言いながら、美味しく食べました。



小さい杵を力いっぱい振り上げ
奮闘しています

URL <http://www.eco-ani-yao.org/>

E-mail eco_ani_yao@hotmail.com

志紀ふれあいの森について

— “ふれあえない森” から “ふれあいの森” へ —

■どこにあるの？

志紀ふれあいの森は府営志紀住宅のほぼ中央に位置しています。阪神大震災が起こった1995年3月に完成。約1haの公園内には落葉樹（コナラ・クヌギ・カシワなど）が成長し、文字通り森のようになっています。

■ふれあえない森？

落葉樹が生茂る公園内は、見通しが悪く、夏は薄暗い状態です。また、秋から冬にかけては大量に発生する落ち葉の問題もあり、地元の方にほとんど利用されていないばかりか、あまり歓迎された存在ではありませんでした。



整備前は木々がうっそうと茂っていました



整備後は見通しが良くなり入り易い公園になりました

■可能性を秘めた森！

しかし、この公園は、街中の貴重な自然であり、周囲のヒートアイランド現象の緩和や、鳥類・トンボ・チョウ・カブトムシなど、多くの生きものの生息空間として、森林浴等を楽しめる憩いの場として、また気軽に里山体験ができる場所としての活用など、いろいろな可能性をもっています。

■ふれあいの森へ！

文字通り“ふれあいの森”にするために、昨年6月から地域の方々を中心に、行政・森林インストラクター・ピオトープ管理士などの専門家等が集まって、樹木の間伐や落ち葉かき、しいたけ栽培などの活動を始めています。

今後も話し合いを続けながら、多くの方がふれあえる公園としての活用を考えていきたいと思っていますので、ぜひ一度ご参加ください。

(事務局 太田)

うまく回るかな？



どんぐりで螺旋ゴマづくりに挑戦

シリーズ

スキです。高安山 Vol. 7

1 月 21 日大寒の朝、高安山が冠雪していました。目測で信貴道の十丁目辺りから上が墨絵の世界です。こんなの何年ぶりでしょうか。

凜とした高安山の雄姿でした。

真っ赤に燃えたころ三方に灰を敷きつめた上に並べ、1 時間ほど後の燃え具合や灰の散り方により天候が占われる。

すっかり燃えて灰になっていれば晴れて白丸、黒く燃えて残っていれば雨で黒丸、灰が左右に大きく散っていれば大風といった調子。

恩智神社の

「粥占い神事」と「おき上げ神事」

●粥占い神事

1 月 15 日、今年も例年のごとく恩智神社で「粥占い神事」が行われた。

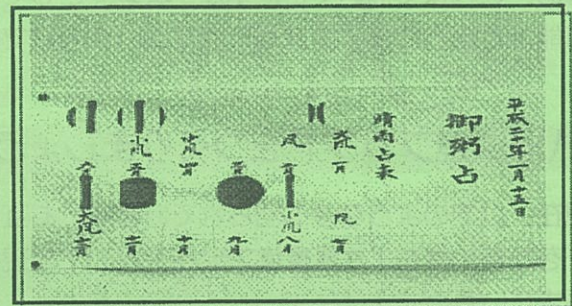
石段を上って左、本殿西側の御供所（ごくしょ）において、早朝に潔斎を済ませた代々世襲の恩智神社宮座の方（男性）により行われる。昔から決められた釜で小豆粥が炊かれ、その中に 72 本の占竹（20cm ぐらいに切った竹）の束を入れ、さらに約 2 時間炊きつめると占竹に小豆粥が入る。その占竹の束を引きあげ、三方（さんぼう）に供えられ神前に奉られる。

ご祈祷の後、占竹を一本一本割り、その中に入っている粥の多少によって、その年の作物のでき具合が占われる。因みに平成 20 年の米作は「とよさと」という品種が豊作の由。

●おき上げ神事

粥占い神事と同時にその年の天候を占う「おき上げ神事」も行われるが、この占いについてはあまり知られていない。

「おき上げ」とは神社境内の荒檜の木の枝を 3cm ぐらいの棗（なつめ）形に切ったものを言う。「おき上げ」は 12 個作られ、やはり御供所でクヌギの木とともに燃やされる。



御粥占い ○は晴れ ●は雨

●その他の行事

ほかにも恩智神社には、11 月に神に供える神饌（しんせん）をつくる行事「御供所神事」がある。米の粉を練り油であげた《おおぶと（煮た大豆を詰め半円形の形）》、《ばいし（10cm ほどの棒状にした）》などを潔斎した男性の手でつくられる。この行事は市の無形文化財に指定されている。

いずれの神事も古式にのって行われ、今に伝えられている。それは貴重なことであるが、同時に宮座の人たちには苦勞が強いられている現状もある。伝統を維持することはしんどいことでもある。（TKYSBB）



環境アニメイティッドやお 情報

環境先進都市八尾の正夢

このキャッチフレーズは、去る1月28日(月)、FM ちゃお「情報プラザやお」で環境アニメイティッドやおの現況をお伝えした時のテーマです。

皆さん、聞いていただいたでしょうか？

(毎月、第4月曜日、下記の時間帯に放送しています)。

環境アニメイティッドやおとして今日まで取組みを進め、これまで描いてきた夢が「正夢」として実現可能なところにまで前進してきたという内容です。

☆八尾環境ブランドをつくりましょう

現在、以下のような夢も語られています。お互いに汗をかき、夢を「八尾環境ブランド」として実現していきたいものです。

■八尾市内に環境問題を検討する教育拠点、機関を創設し、地域の環境問題の解決に取り組む「環境学習支援士」(仮称)を養成することが必要ではないか。

■企業の技術力を結集すれば、地元産ミネラルウォーター、食の地域循環システム、太陽光発電などを開発することができるのではないか。

■高安山里山の自然と文化、希少生物と生態系、八尾産旨いもの、八尾のお寺(108ヶ所)などで、環境体験観光メニュー(コース)を開発、発信してはどうか。



<アクティビティーグループ(AG)・広報委員会> 広報委員会

2月6日(水) 18:30~

市民活動支援ネットワークセンター「つどい」

自然環境 AG

3月4日(火) 18:30~

八尾市役所本館6階603会議室

<高安の森 自然楽校>

2月23日(日) 10:00

JR 志紀駅改札口集合

於: 志紀ふれあいの森

シイタケ菌打ち、その他。



<FM ちゃおでの放送>

2月25日(月) 12:00~12:45

(再放送 19:00~19:45)

情報プラザやお FM79.2MHz

<第40回市民環境講座>

3月8日(土) 14:00

八尾プリズムホール4階研修室

あなたは環境問題にどう取り組みますか

~八尾のアジェンダ21を考える~

<エコ・エコ交流会>

3月15日(土) 14:00

市役所6階604会議室

平成19年度「楽しい環境活動支援金」

活動報告交流会

